



来館者666万人達成！

氷川町竜北物産館開業14周年

8月6日(土)、開業14周年目となる氷川町竜北物産館において来館者数666万人を達成しました。

666万人目となったのは、八代市からお越しの岡本良太郎さん、幸子さんのご夫婦で、藤本町長より花束と記念品が贈呈されました。

岡本さんご夫婦は「新鮮な野菜や果物が多いので、いつも買い物に来ています。今回はとてもびっくりしました。」と喜んでいました。

また、当日は新商品発表会も行われ、大麦麵を使った「冷製豆乳ちゃんぽん」、もち米粉を使用した「氷川の塩パン」や「もちっ粉パンケーキ」などが紹介されました。

そのほかにも、吉野梨カレーや期間限定の新作カレーが楽しめる「カレーフェア」や鮎や山女魚のつかみ取りなども行われ、多くの来場客で賑わっていました。



▲666万人目となった岡本さんご夫婦



▲鮎や山女魚のつかみ取り



▲氷川の塩パン



▲新作カレーも登場



▲もちっ粉パンケーキ



▲冷製豆乳ちゃんぽん



▲洋風カツ丼

町を担う人材育成にエールを

氷川町人材育成研修助成制度

この制度は、町民の方が自立的に行う人材育成研修に対して助成を行い、その成果をもって町の発展に寄与することを目的としています。今年度中に研修を計画されている方は、活用をぜひご検討下さい。

◆対象研修

国内外の先進地での研修、調査および視察で、以下のいずれかの目的のために実施するものとします。

- ① 教育、文化および産業などの分野で、視野を広め、知識や技術等を身に付けるため
- ② 地域が抱える課題解決の手法を体得するため

- ③ 過去3年以内に本助成金の交付を受けていない方

申請方法
氷川町人材育成研修助成申請書を宮原振興局総務振興課まちづくり推進係まで提出してください。研修の申請期限は、平成29年1月31日です。なお、助成の適否は、氷川町人材育成派遣研修選考委員会において審査されます。詳細につきましてはお問い合わせください。

◆助成額

交通費・宿泊費の実費額、研修に必要と認められる費用を対象とし、その7割以内の額を助成します。ただし、国内研修の場合は10万円、国外研修の場合は30万円が上限です。

【お問い合わせ先】

宮原振興局 総務振興課
まちづくり推進係
☎62・2317

◆対象者

助成を受けるためには、次の要件を全て満たすことが必要です。ただし、同一の研修への申込みは5人以内です。

- ① 町内に居住し、申請時点で満年齢60歳以下の方
- ② 地域活動や団体活動に参加するなど帰町後その成果を積極的に生かしようと認められる方



第2次氷川町総合振興計画策定に関するアンケート」にご協力ください。

氷川町が誕生して約10年が経過し、平成28～29年度の2か年で、行政のまちづくりの指針となる「総合振興計画」の改定を進めています。

そこで、これまでの氷川町のまちづくりの成果や今後のまちづくりの方向性について、町民の皆さまのご意向を把握し反映させるため、アンケートを実施いたします。皆さまのご協力をお願いいたします。

◆対象

18歳以上の町民4500人(住民基本台帳から無作為抽出)

※1世帯に複数のアンケートが届く場合がありますが、年代毎のご意向を把握するため、宛先となっている方がご回答ください。

◆実施方法 郵送配布、郵送回収

◆実施時期 9月中旬から約3週間

◆内容

氷川町の住みやすさについて、氷川町のまちづくりについて(満足度・重要度)、氷川町の将来像について、その他氷川町のまちづくりに関するご意見やアイデアなど

【お問い合わせ先】 企画財政課企画係 ☎52-5850(直通)